

研修タイトル	コミュニケーションロスを減らす ファシリテーションデザイン				
研修実施概要	本講座では、チーム活動を必要とする現場においてファシリテーションの機会に、自信をもって臨むことができるようになること、会議(合意形成)のプロセスとファシリテーションをデザインし、プロジェクトを推進するスキルを習得していただくコースです。				
研修コード	H005	実施期間	2019年 6月20日 ~ 6月21日 (2日間)		
目 標	チーム活動を必要とする現場においてファシリテーションの機会に、自信をもって臨むことができるようになること、会議(合意形成)のプロセスとファシリテーションをデザインしプロジェクトをマネジメントできるようにする				
受講料(税抜)	¥50,000	時間帯	9:30 ~ 16:30 (休憩1時間含む)	定 員	10名
前提条件	PMBOKの基礎知識を有していることが望ましい 開発プロジェクト現場での経験があることが望ましい			ジャンル	ファシリテーション
実施内容	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>◎オリエンテーション</p> <ol style="list-style-type: none"> ファシリテーションとは <ul style="list-style-type: none"> コーチングとファシリテーションの違い ファシリテータの役割 <ul style="list-style-type: none"> ファシリテーションのゴール・合意形成 ファシリテーションスキルとプロセス <ul style="list-style-type: none"> すべては準備次第! 【ベーシックスキル】場のデザイン・質問力 </div> <div style="width: 45%;"> <ol style="list-style-type: none"> 状況に応じたファシリテーションデザイン <ul style="list-style-type: none"> 空気を読む・メンバーを知る! 【ベーシックスキル】ホワイトボードの使い方 アイデアを出すファシリテーション(広げる) <ul style="list-style-type: none"> ブレインストーミング 合意形成のファシリテーション(収束させる) <ul style="list-style-type: none"> 気づきの共有・コンフリクトマネジメント <p>◎まとめ</p> </div> </div>				
予定講師	MSC専属講師		会 場	佐土原本社	

研修タイトル	現場改善！組織活性化研修				
研修実施概要	「組織の活性化」や「若手社員の人材育成」等をテーマとしてファシリテーションを行い、現場改善/活性化に向けたアクションラーニングを実施します。また、受講者の個人特性(創造性)を活かして、組織として機能させることで、あるべき姿(最終ゴール)に向かって進んでゆける組織作りを目指すための現場改善ノウハウとその解決手法を体得します。今後、お客様満足度の高い成果を提供できるように、リスク回避や社員の高いモチベーション維持を行い、チームのパフォーマンスを高めるプロフェッショナルを目指します。				
研修コード	H012	実施期間	2019年 7月23日 (1日間)		
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・”組織”や”プロジェクト”を活性化するための課題を徹底的に分析し、現場改善ノウハウを習得する。 ・組織やプロジェクトの現場改善の分析方法(進め方)を習得する。 ・現場改善の分析方法を適用し、確実な現場改善の課題を定義できる。 				
受講料(税抜)	¥25,000	時間帯	9:30 ~ 16:30 (休憩1時間含む)	定 員	12名
前提条件	現場改善や組織の活性化を目指したいと思っている方			ジャンル	組織
実施内容	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ol style="list-style-type: none"> 活性化を実現するファシリテーターについて(講義) 活性化に向けた問題解決技法と進め方(講義) 活性化のファシリテーションに必要な基本スキル(講義) </div> <div style="width: 45%;"> <ol style="list-style-type: none"> 活性化の課題をテーマとした実践演習(グループ演習) <ul style="list-style-type: none"> 検討課題の設定(重点課題の絞り込み) 検討課題に対する影響範囲の確認(影響範囲の考察) 真の根本原因の追究(問題点ネットワーク) 達成目標の確認(KGI, KPI) 多面的な解決策の検討(重点解決策の合意) </div> </div>				
予定講師	ITCL 野上純二氏		会 場	佐土原本社	